

奈良県立大学風間ゼミ成果展

「ねっこ」 展示プログラム

奈良県立大学地域創造学部風間ゼミは、成果展「ねっこ」を開催します。

この展示会は、風間ゼミに集う13人の大学生がそれぞれの視点と情熱を込めて取り組んだ研究を披露し、
作品制作やイベントを行う展示会です。

現代社会は、個々人が抱える複雑な感情や混沌とした現実が交錯していると感じています。

その中には、固定観念によって絡み合った考え方や、
膨張しすぎて核心が見失われたストーリーが入り混じっています。

そんな中、私たちの”大学生”という時期は、
多くの経験や価値観に触れ、自分自身を築いている時期であるとともに、
将来の人生の「ねっこ」となる重要な時期です。

そんな不安定で焦燥で葛藤しながら「ねっこ」を作り、幹を育てていく私たちを象徴する作品たち。

お目汚しかとは思いますが、ぜひ、各展示を楽しんでいただき、
私たちの「ねっこ」に触れてくださいますようお願い申し上げます。

そして、新たな発見や気づきを共に分かち合ってください、
あわよくば皆様と共に新たな「ねっこ」を育む場となりますよう…。



展示 WS

①④「みんなで作ろうインクルージョンタウン」
神園悦乃

@ 2号館 2階 200教室

去年展示した作品をさらにパワーアップさせました！
今回は実際に皆さんと楽しく会話しながら一つの街と
素敵な仲間たちを作り上げていきます。作った後には
制作したみんなで制作会場とは別の展示会場まで運んで、
期間中展示します！

みんなで楽しみながら素敵な作品作りませんか？

(WS日時) 12/6 (金) 16:30-17:00

@ 地域交流棟 3階 ラーニングcommons

展示

②「東西お笑い史
～なぜお笑いの本場は関西なのか～」 岩見駿佑

@ピロティ廊下

お笑いの本場は関西であるというイメージは、
私がお笑いで生まれ育つ何年も前から存在するものです。
当たり前のように感じているため違和感を感じないかも
しれませんが、いったいなぜこのようなことになっている
のか。年表を基にして考えてみませんか？

展示

③「誰の家」北角流音

@ 1号館 1階 自習室兼食堂

他者の住空間を観察し、その空間からどのような
人物像が浮かび上がるのか、またそこに潜むイメージや
偏見を探ることを目的とするこの作品。
あなたはこの部屋を見てどんな人が住んでいると
思いましたか？

展示

⑤「有限か無限か」伊藤徳久

@クラブハウス棟 1階 CH5

私なりに意味を持って創っております。ただ、
正しい答えはありません。
自由に見て聴いて感じてください。
あなたの感じたモノが正解です。どうぞ。

展示

⑥「黒子の在処と癖」小川日和理

@クラブハウス棟 1階 CH1

黒子(ホクロ)が好きなんです。ただただ。
どうしてこんなにも黒子に魅せられているのか、
いつから惹かれるようになったかなんて分かりません。
でも、生まれ持った才能でこんなにも目に見えるもの
って。素晴らしく、少し残酷、だからこそ美しいと
感じてしまう。それを生かすか、殺すか、それとも
描いて生み出すか…私が美しいと思った黒子
を取り揃えております。命の囁き？夜の星屑？
ただのひとつの点にエロスを感じて…

展示

⑦「アンチ・ピンクディストーション」中尾ねね

@ 3号館 1階廊下

ピンク色が想像に与えるものは一体？
映画のタイトルやアイテムをピンク色で彩ります。
あなたは目の前のピンク色をどのように感じ、どのような
ストーリーを想像しますか？あなたの中のピンク色の
イメージを押し広げるとともに、多様なピンク色の魅力を
楽しんでいただけたら幸いです。

⑧以降はすべて

↓構内奥のcommons棟になります↓

WS

⑧「してみる。」小林良駿

@commons棟 2階 オープンスペース

他の人にも布教したいくらい好きなことってありますか？私の場合は「演劇」です。
高校時代にハマって以降、様々な方法で布教を試みました。しかし、演劇は未経験者にとって抵抗も大きく、それを
考慮せずに行った体験はあまり人を惹きつけませんでした。今回はあえて「演劇」という言葉から離れ、
よりコンパクトで要素を絞った体験を実施します。そして、自身と他者との間にあるズレや共通点を探ります。

(WS日時) 12/9 (月) -12/13 (金)

昼▷ 13:00-14:00 夕▷ 16:20-17:20 ※12/10(土)昼・12/12(木)夕を除く

展示

⑨「IPPON UNIVERSITY」
原田龍之介

@ commons棟 2階 オープンスペース

口角、上がってますか？
不景気、異常気象、国際問題、言いたいことも
言えないこんな世の中で、あえて余計な一言を。
それが誰かの笑顔に繋がるなんて、こんな素晴ら
しいことはないと思います。
大喜利のお題とその回答があるので覗きに来て
ください。笑いにきてください。
そしてあわよくばIPPON取っちゃってください
。

展示

⑫「Re:シート」住野なつ美

@ commons棟 1階 和室

買い物したときにもらうレシート、保管して
ますか？というか、そもそももらいますか？
なんでもデジタル化していくこのご時世、なぜか
なくなっていくシートを集めてみました。
買った場所、時間、物の名前…誰が買ったまでは
わからないけれど、よくみるとレシートには
意外にも盛り沢山の情報が詰まってるんです。
集めてみると、暮らしふりが見えてくるかも…？
皆さんのレシートも、ぜひお持ちください！

展示 WS

⑭「境界線をほどくアート・
コミュニケーション」中山亜姫

@ commons棟 1階 和室

目の見えない人とともに作品を鑑賞する空間を
つくりたい。多くの人が、アートは「目で見るもの」
だと思っているのではないのでしょうか。
実は、アートは見て、さわって、聴いて、話して、
楽しむことができます！
アート・コミュニケーションを通して、
目の見える人・見えない人の境界線をほどいて
みませんか？

(WS日時) 12/10(火)14:40-16:10

展示

⑩「拝啓から始まる鑑賞」田中千恵梨

@ commons棟 1階 101教室前

普段感じたものをどのようにアウトプットしますか？
何かを観たり聴いたりしたとき、自分の思ったこと、考
えたことをどれくらい言語化しているのでしょうか。今回
はそんなアウトプットに関する展示を行います。ただ
ただ文章化するというのも味気ないので何が描かれてい
るのか、鑑賞から感じ取ったものをお手紙にして書いて
みませんか？

展示

⑪「パッチワーク・ストーリー」鈴木智萌奈

@ commons棟 1階 101教室前

この参加型展示では、一枚の写真を舞台に、参加者が
ランダムで引いたイラストカードを貼り付け、その内容を
物語形式で表現していきます。参加者はカードを使い
写真を自由にアレンジしながら、他の参加者の作った
ストーリーや配置を参考に物語をつなげていきます。
これを何度も繰り返すことで、全員で一枚の写真に
多層的な物語を完成させます。視覚的な変化と文章の
組み合わせで自分の中にある創造性を刺激し、
物語を楽しんでください。

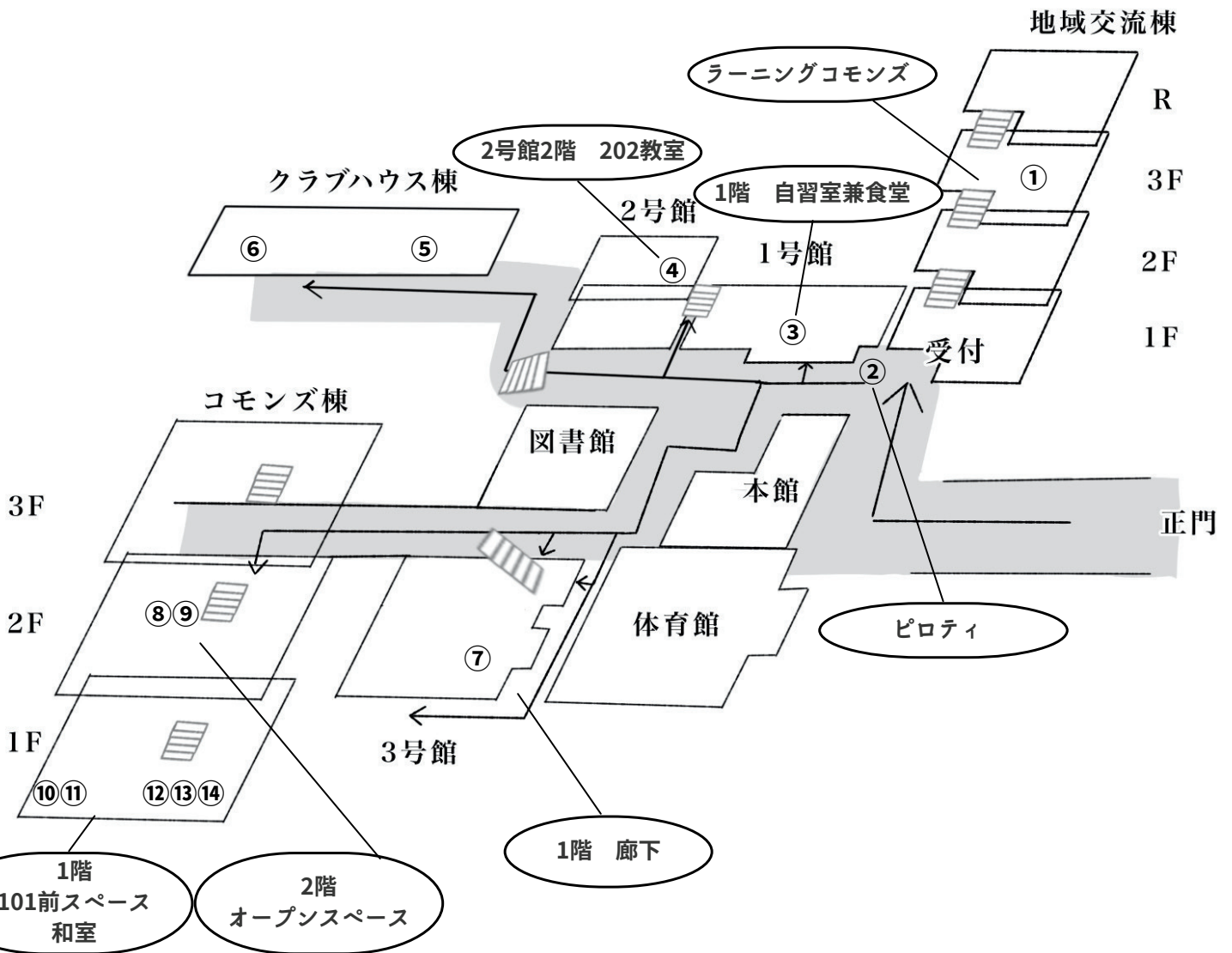
展示


⑬「墨×○＝」姫子松優佑

@ commons棟 1階 和室

私は書道家でもなければ水墨画を描くことも
できません。まして墨を磨るといっても今回の企画が
なければ人生で行うことはなかったかもしれません。
そんな私が奈良で出会った伝統工芸品の奈良墨の魅力
を少しでも伝えることができればと思います。今回の展示を
自由に見て、感じて、体験して、そして表現してみ
てください。
正解不正解はありません。皆さんの表現に出会えることを
楽しみにしています。





 正門に近い順に番号をふっています。順路の参考にしてください!

- ①【WS会場】 みんなで作ろうインクルージョンタウン(12/6のみ)
- ②東西お笑い史～なぜお笑いの本場は関西なのか～
- ③誰の家
- ④みんなで作ろうインクルージョンタウン
- ⑤有限か無限か
- ⑥黒子の在処と癖
- ⑦アンチ・ピンクデイズトーション
- ⑧してみる。(12/10昼・12/12夕除く)
- ⑨IPPON UNIVERSITY
- ⑩拝啓から始まる鑑賞
- ⑪パッチワーク・ストーリー
- ⑫Re:シート
- ⑬墨×○＝
- ⑭境界線をほどくアート・コミュニケーション(WSは12/10のみ)